

資料番号	2303-01-002-04	2303-01-016-03	2303-01-018-01	2303-01-019-02	2303-01-023-01
調査年月日	2003/9/9	2003/9/9	2003/9/9	2003/9/9	2003/9/9
調査者	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男	生谷 吉男
名称	婦人服地絹	婦人服地絹	婦人服地絹	婦人服地絹	婦人服地絹
糸	素材 絹		絹、金糸(金箔糸を芯糸に巻き付けたもの)	絹	23-1 レーヨン 21-3 レーヨン
	タテ レーヨン				
	又キ 絹 2本駒				
色	地色 02-4 地色 ベージュ、絢部分 グレー 03-2 黒、絢5色	カーキー色	若草色	紺色の縞	ベージュ グリーンの淡色
	未・顕 タテ				
	又キ				
加工 技法	織 技法 絹糸 絢、緯糸 無 地 平織り	絹糸がレーヨン、緯糸は絹の2本駒で ジャガードにて絹糸を表面に出し、幾何 模様を織りだしている。	絹緯糸ともに強撚糸 を使った平織りに一 越ごとに、交互に強 撚緯糸と金糸を入れ、 ジャガードにて柄 出している	絹糸を二重にし、緯糸 を強撚糸を使ってい る。裏面に無撚糸の 絹糸を使い小さなキノ コ模様を表面に織り出 している、模様部分以 外は平織りとなてい る。	ジャガードを使って縞 子柄
	染 技法 絹糸捺染 02-4 直接捺染 03-2 着色抜染」			この生地に2ミリ幅の 絹縞に捺染が施され ている。	無地の糸染め
	その他 2303-18-34-2 (着色抜染) -3(直 接捺染)				
文様	02-4 果物柄 03-2 花柄	幾何模様	菊様の草花柄	縞模様	花柄 ジャガードに による縞子柄。全体に杢 目柄が加工されてい る。
形状	裂地	裂地	裂地	裂地	裂地
用途				服地	
特記事項			本品はジョーゼット地 の緯糸に絹強撚糸と 金糸を交互に織り込み、 絹糸をジャガードにて 金糸を表面に出して 模様を表現してい る。地部分にも金 糸が見え、キラキラし ている。		モアレー加工(杢目の 模様から生地を2枚合 わせにしてカレンダー 掛したものと推定され る。)
調査所見				織物柄がある上に絹 て捺染で効果を出した もので見る方向によつ て模様部分が濃淡に 見える	
製作地					
製作年					
織名称					
法 量	縦				
	横				
	織耳				
備考					

資料番号	2303-01-026-03	2303-01-035-03
調査年月日	2003/9/9	2003/9/9
調査者	生谷 吉男	生谷 吉男
名称	婦人服地絹	婦人服地絹
糸	素材	絹縮緬地に白絹で模様入り 絹
	タテ	
	又キ	
色	地色	地色 赤 白、黒 地色 黒 模様部 紺、黄、ブルー で構成
	朱・顔 糸	
	タテ	
	又キ	
加工 技法	織 技法	縮緬地に花柄を刺繡 している ジャガード織り 経 糸で模様の色を表現 している。地色は緯糸 の黒で表現している。 色は低撚糸を使用
	染 技法	
	その 他	
文様	花柄	幾何模様
形状	裂地	裂地
用途		
特記事項		鮮やかな色模様
調査所見		
製作地		
製作年		
織名称		
法 量	縦	100
	横	70
	織耳	
備考		